

11. kintone 連携

目次

kintone 連携とは	2
OAuth クライアントの設定	2
kintone.....	2
DenHo（会社設定）	4
DenHo（各ユーザの設定）	5
kintone のアプリ作成とプラグイン設定	7
アプリ作成.....	7
プラグイン設定	9
kintone にファイルアップロード、OCR 実行	13
ファイルアップロード	13
OCR 実行	14

kintone 連携とは

kintone にアップロードした帳票を、DenHo にアップロード・OCR 処理し、自動で取引先・日付・金額などの電帳法・インボイス対応に必要な項目を kintone に登録することができます。利用にはオプションのお申し込みが必要となります。

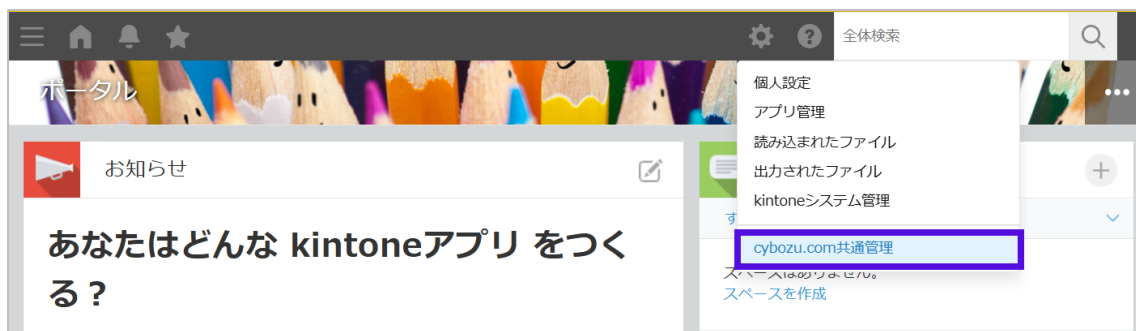
ご利用希望の際は DenHo サポートへお問い合わせください。

OAuth クライアントの設定

DenHo から kintone のデータ更新を行うために、OAuth クライアントの設定を行います。

➤ kintone

ヘッダーの歯車ボタンのメニュー内にある「cybozu.com 共通管理」をクリックします。



「システム管理」>「外部連携」内にある「OAuth」をクリックし、画面下にある「OAuth クライアントの追加」をクリックします。



OAuthクライアントの追加

下記の入力を行い「保存」ボタンをクリックします。

クライアント名：DenHo（任意）

クライアントロゴ：任意

リダイレクトエンドポイント：<https://denho.smartocr.jp/denho/kintone-callback/>

OAuthクライアントの追加

クライアント名 *	<input type="text" value="DenHo"/>
クライアントロゴ	<input type="button" value="参照"/> (最大800KB) クライアントのロゴ画像です。
リダイレクトエンドポイント *	<input type="text" value="https://denho.smartocr.jp/denho/kintone-callback/"/> cybozu.comでの認可が成功した後に移動するURLです。 開発者向けサイト：OAuth クライアントを追加する
クライアントID	自動的に生成されます。
クライアントシークレット	自動的に生成されます。
認可エンドポイント	自動的に生成されます。
トークンエンドポイント	自動的に生成されます。

保存後、「利用者の設定」リンクから利用者の設定を行ってください。

kintone に新しいユーザーを追加した場合、追加したユーザーも利用対象とする場合には都度設定が必要です。

また、鉛筆の形をした編集ボタンをクリックすると、クライアント ID・クライアントシークレット・認可エンドポイント・トークンエンドポイントが確認できます。

DenHo	利用者の設定	<input checked="" type="checkbox"/> 有効	<input type="button" value="編集"/>
-------	------------------------	--	-----------------------------------

クライアント ID：アプリケーションを cybozu.com へ登録したときに生成される一意の ID

クライアントシークレット：アプリケーションを cybozu.com へ登録したときに生成されるシークレット値

認可エンドポイント：OAuth の認可エンドポイント URL

トークンエンドポイント：OAuth のトークンエンドポイント URL

➤ DenHo（会社設定）

管理者に行ってもら設定です。

ユーザ管理画面を開き、「kintone 連携」ボタンをクリックします。



ダイアログが表示されるので、kintone の OAuth クライアント画面に表示されている「クライアント ID」「クライアントシークレット」「認可エンドポイント」「トークンエンドポイント」を入力し、「追加」ボタンをクリックします。

A screenshot of the 'kintone連携' dialog box. It contains four input fields: 'クライアントID' (required), 'クライアントシークレット' (required), '認可エンドポイント' (required), and 'トークンエンドポイント' (required). At the bottom right, there are two buttons: '追加' (highlighted with a red box) and '閉じる'.

追加が成功すると認証コードが表示されます。

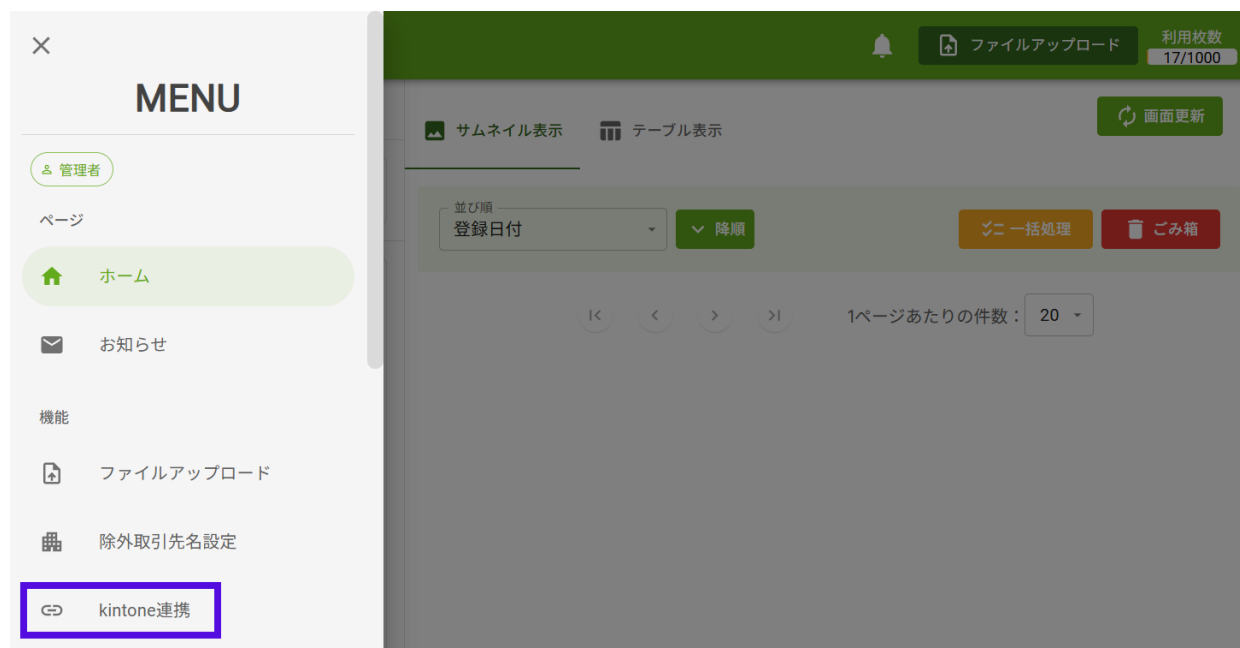
こちらの認証コードは、後続の kintone のプラグイン設定で使用します。

A screenshot of the 'kintone連携' dialog box. At the top, a box displays the '認証コード' (authentication code) and its expiration date '有効期限: 2027/04/29'. There is a copy icon and an '更新' button next to it. Below this are the same four input fields as in the previous screenshot. At the bottom left, there is a red '削除' button. At the bottom right, there are '更新' and '閉じる' buttons.

➤ DenHo（各ユーザの設定）

kintone 連携を使用する各ユーザーに行ってもらおう設定です。

メニューの「kintone 連携」をクリックします。



ダイアログが表示されるので、「連携する」ボタンをクリックします。



下記の cybozu の画面が開くので、「許可」ボタンをクリックします。

※cybozu にログインしていない場合は、まずログイン画面が表示されるのでログインを行います。



DenHo の画面に戻り、連携に成功した場合はダイアログの表示が下記に変わります。

メニューの「kintone 連携」を再度クリックした場合も同様の表示になります。

連携を解除する場合は「解除する」ボタンをクリックします。



kintone のアプリ作成とプラグイン設定

➤ アプリ作成

kintone のアプリ作成を行います。

ポータル画面のメニューの「アプリを作成」またはアプリの「+」ボタンをクリックします。



「テンプレートファイルを読み込んで作成」をクリックします。



アプリテンプレートの zip ファイルを選択し、「アプリを作成」ボタンをクリックします。



正常にアプリが作成されると、ポータル画面に表示がされます。



▶ プラグイン設定

作成したアプリの画面に遷移し、歯車ボタンをクリックします。



アプリの設定画面が表示されるので、「設定」タブの「プラグイン」をクリックします。



プラグイン画面が表示されるので、「kintone システム管理」リンクをクリックします。

ヘッダーの歯車ボタンのメニューにも「kintone システム管理」のリンクがあります。



右上の「読み込む」ボタンをクリックします。



プラグインの zip ファイルを選択し、「読み込む」ボタンをクリックします。



正常に読み込まれると、読み込んだプラグインの一覧に表示がされます。



アプリ設定のプラグイン画面に戻り、プラグインの歯車ボタンをクリックします。

プラグインが表示されていない場合は、「+追加する」リンクからプラグインを追加します。



各項目を入力し、「保存」ボタンをクリックします。

ポータル > アプリ: DenHo for kintone > アプリの設定 > プラグイン > プラグインの設定

プラグインの設定

DenHo for kintone

バージョン: 1.0

DenHo会社ID:

DenHo認証コード:

連携先アプリ:

連携先のアプリの項目

連携項目	連携先アプリのフィールド名
取引先	<input type="text"/>
取引金額	<input type="text"/>
外貨取引金額	<input type="text"/>
取引日付	<input type="text"/>
インボイス番号	<input type="text"/>
共有URL	<input type="text"/>

DenHo 認証コード

DenHo のユーザ管理画面の「kintone 連携」ボタンクリック時に表示されるダイアログに記載があります。

連携先アプリ、連携先アプリの項目

OCR で取得した取引情報のデータを別アプリに連携する際に、連携先のアプリと項目のマッピングを設定します。

保存後下記の画面に遷移するので、「アプリを更新」ボタンをクリックします。



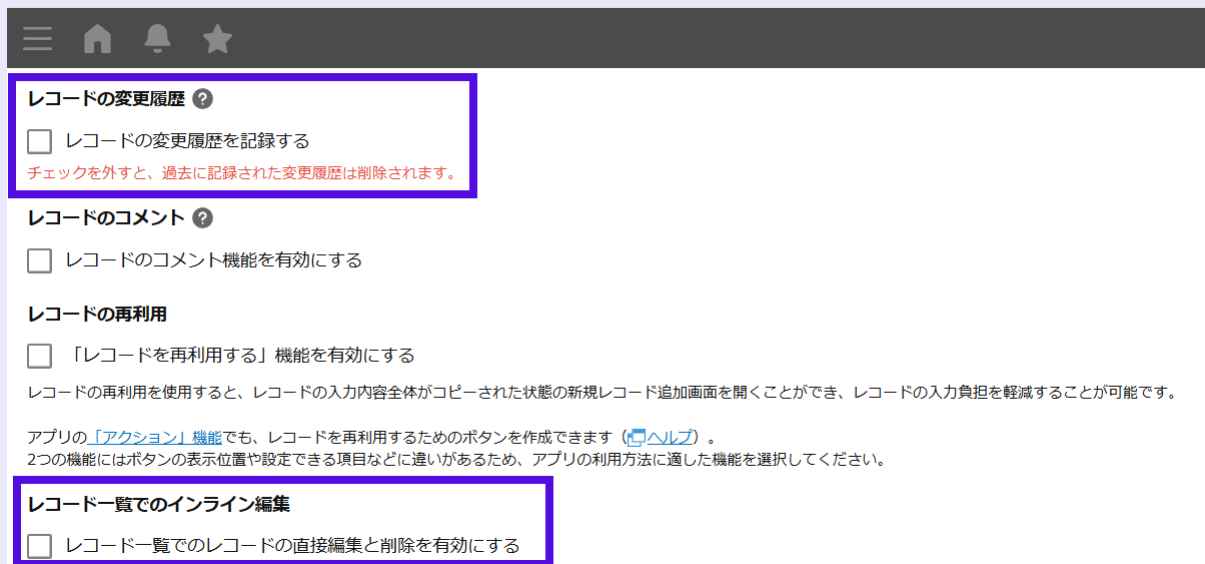
アプリの設定 > 高度な設定の推奨設定

レコードの変更履歴を記録する：OFF

ON にしていると、ディスク使用量が増えます。

レコード一覧でのレコードの直接編集と削除を有効にする：OFF

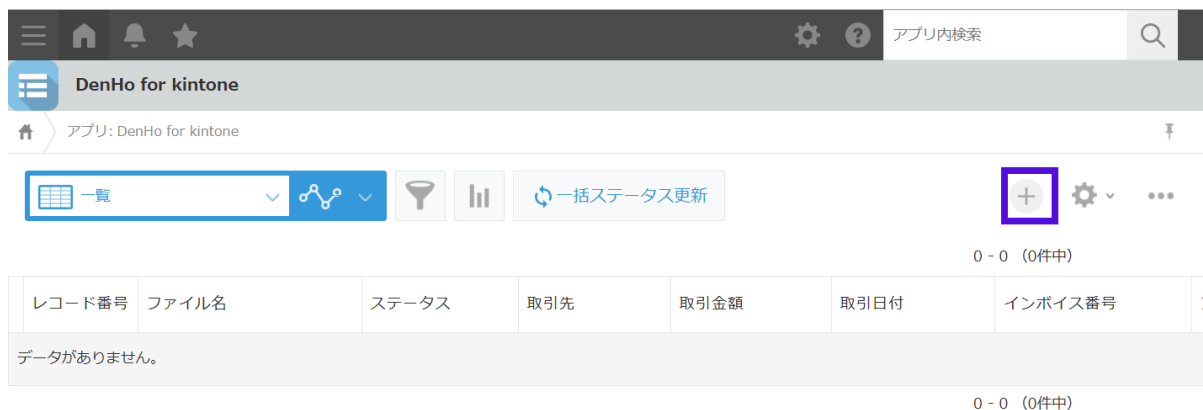
プラグインの仕様上、レコード一覧でのレコードの直接編集はできないようにしています。



kintone にファイルアップロード、OCR 実行

➤ ファイルアップロード

kintone のアプリ画面で、「+」ボタンをクリックします。



添付ファイルを選択し、「保存」ボタンをクリックします。



➤ OCR 実行

正常にアップロードされると、一覧にレコードが作成されます。

「OCR 依頼」ボタンをクリックすると、DenHo にファイルがアップロードされ OCR が実行されます。

レコード番号	ファイル名	ステータス	取引先	取引金額	取引日付	インボイス番号	アプリ連携
1	sample.pdf	OCR依頼					

OCR 依頼のオプションについて

DenHo でのアップロード時のデフォルトのオプション（自動回転が ON）で OCR 依頼されます。

OCR 依頼できるファイルは、DenHo でのアップロード時と同じ制限になります。

- ・ 100MB、200 ページまで ※いずれかの上限に当てはまるとエラーになります。
- ・ ファイル名の長さは 230 バイトまで ※半角英数字の目安は 1 文字 1 バイト、全角文字の目安は 1 文字 3 バイトです。
- ・ kintone の 1 レコードにつき、1 ファイルのみ ※複数ファイルはエラーになります。

「OCR 依頼」ボタンクリック後、ステータスが OCR 中になります。

ステータス欄の更新アイコンボタン、または「一括ステータス更新」ボタンをクリックすることでステータスを更新できます。

レコード番号	ファイル名	ステータス	取引先	取引金額	取引日付	インボイス番号	アプリ連携
1	sample.pdf	OCR中					

1 - 1 (1件中)

OCR 完了時は以下になります。

- ・ OCR で取引情報が取得できれば、登録がされます。
- ・ ファイル名がリンクとなり、クリックすると DenHo の詳細画面が開きます。
- ・ 添付ファイルは削除されます。（kintone 側の容量削減のため）

レコード番号	ファイル名	ステータス	取引先	取引金額	取引日付	インボイス番号	アプリ連携
1	sample.pdf	OCR完了	株式会社インフォディオ	41,690	2023-01-01	T4010001079467	アプリ連携

取引情報の修正

DenHo の詳細画面で取引情報を修正すると、kintone 側のデータも自動で修正がされます。
kintone で修正を行った場合は、DenHo には反映されません。

「アプリ連携」ボタンをクリックすると、プラグインの設定画面で設定した連携先アプリへ取引情報が連携されます。

レコード番号	ファイル名	ステータス	取引先	取引金額	取引日付	インボイス番号	アプリ連携
1	sample.pdf	OCR完了	株式会社インフォディオ	41,690	2023-01-01	T4010001079467	アプリ連携済

連携先アプリ

アプリ: 連携先アプリ

一覧

レコード番号	取引先	取引金額	取引日付 (日付型)	インボイス番号	更新日時	
1	株式会社インフォディオ	37,900	2023-01-01	T4010001079467	2026-05-14 18:01	×

1 つの DenHo for kintone アプリに対して、連携先のアプリは 1 つ設定できます。
連携先のアプリが複数ある場合は、連携先の数に合わせて DenHo for kintone アプリを複数作成してください。